

へんしも

情報

Contents

- 1 おらんくの組合 特別編
(NPO法人 土佐伝統お座敷文化を守る会)
- 3 高知×台湾 インターンシップを通じた人材交流
- 5 帯屋町大おかみさん市を開催します！
- 6 ものづくり企業IoT事例セミナーのお知らせ
協会けんぽからのお知らせ
- 7 特集 中小企業に必要なサイバーセキュリティ対策について
NTTアドバンステクノロジー(株)川村昌平氏
- 11 組合いんふおめーしょん
- 13 県内各業界動向(2024年12月)

人を^{つな}ぎ、組織を育む 高知県中小企業団体中央会
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

ウエブでも
へんしも!

これまでの記事は
こちらから →



おらんくの
ちくと
聞いて見てや!

組合

HENSHIMO
Special Interview

特別編



土佐のお座敷文化・おきやく文化の継承と 人材育成を目的にNPO法人を結成!!

「お座敷文化を守ろう」と 経済界が立ち上がる

始まりは、「土佐経済同友会」の「人づくり委員会」(中田由季委員長)で、令和2年度より「土佐の伝統文化における継承人材の育成」をテーマに掲げて活動を開始したことです。

その後、様々な「土佐の伝統文化」について調査・研究したところ、ほとんどは既に様々な支援が実施されていましたが、「土佐のおきやく(土佐流宴席)文化」を支えてきた「土佐のお座敷遊び文化」や「土佐芸妓文化」等については、何の支援も行われていませんでした。

さらに調査を進めると、他の都府県ではこの事例も、地元の経済人らが中心となって都府県や市町村らと共に、地元のお座敷文化や芸妓文化等の団体を支援していることが分かりました。また、ほとんど

の事例が、お座敷文化や芸妓文化のみでなく、地元ならではの他の伝統文化や伝統的食文化等を守る活動も含め、より支援の輪を広げていることも分かってきました。

そこで、「人づくり委員会」を中心に組織設立の準備を進め、「土佐学協会」の伝統的食文化関係の活動の一部も引き継ぐかたちで令和6年1月に「NPO法人 土佐伝統お座敷文化を守る会」を設立しました。

「宴のユートピア=土佐の高知」を目指して

私たちは《MISSION(使命)》として、「『土佐伝統お座敷文化』の力で、飲める者も飲めない者もみんな『なかま』になれる『宴のユートピア』を土佐の高知に実現する。」ことを掲げています。その内容は次の通りです。



理事長 竹村 昭彦氏

<プロフィール>

所在地:高知市廿代町15番1号
高知県酒造組合内
E-mail:contact@ttoc.or.jp
会員数:正会員138名、賛助会員11名
設立:令和6年1月
主な事業:
・まちづくりの推進を図る活動
・観光の振興を図る活動
・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 他

当社が守り育てる「土佐伝統お座敷文化」とは



皿鉢料理文化、鯉料理文化、土佐の酢みかん文化、土佐寿司文化など、四季折々の恵まれた山川海の幸を使った、土佐ならではの伝統的食文化。



伝統的な土佐の食の美味しさを引き立てる、辛口であり、やや酸があって飲みごたえがあり、且つ雑味が少なく後口が綺麗な、伝統的土佐酒文化。



底抜けに明るい県民性をベースに、全てを「なかま」にして人を楽しませる、土佐ならではの伝統的おもてなし「なかま」文化。
※土佐弁の「なかま」=「同士」&「共有・シェア」の意味。



①箸拳・可杯・菊の花・しばてん踊りなど、土佐ならではの伝統的お座敷遊び文化。
②土佐ならではの家庭における伝統的「おきやく（土佐流宴席）」文化。
③料亭などにおける伝統的土佐芸妓文化。

「土佐伝統お座敷文化」を核に土佐の「食・酒・人・宴」をブランド化

もともと土佐の高知は、春夏秋冬・山川海の食材が日本一といえるほど豊かであり、かつ独特の食文化が色濃く残っている地域です。さらに、そんな食を引き立てる、日本一レベルの高い辛口酒を醸す、独特の土佐酒文化も存在しています（令和6年度「全米日本酒飲評会」の金賞受賞率及び金賞受賞数が日本一）。

また、土佐弁の「なかま」には、一般的な「同士」の意味に加え、「共有・シェア」の意味があります。杯を「なかま」（シェア）にして返杯・献杯を繰り返す、自由に席を移動して「なかま」（シェア）にし、皿鉢料理も「なかま」（シェア）にして取り分け合い、老若男

女や飲めない人や見知らぬ他人までも「なかま」（同士）となり、全てを「なかま」にして人を楽しませるといふ、底抜けに明るい県民性をベースとした、独特のおもてなし「なかま」文化が根強く息づいています。

さらに、それら「食」「酒」「人」が一堂に会する独特の「宴」文化も残っており、盛り上がりれば「箸拳」「可杯」「菊の花」等のお座敷遊びが繰り広げられます。そしてそんな「宴」文化の頂点に位置する土佐芸妓文化も、かろうじて残っています。

これら土佐の伝統的なお座敷文化の中で育まれてきた「食」「酒」「人」「宴」を、あらためて俯瞰的に捉え直し、それらを現代にマッチする形に磨き上げながら再結合させることができれば、土佐の伝統文化の継承や人材育成につながるのみならず、その魅力の発信による観光振興やまちづく

りの推進につながるのではないかと考えています。さらには伝統的食文化の再生が農村漁村・中山間地域の振興にもつながり、ひいては高知県全体の経済活性化にもつながるものと、私たちは確信しています。

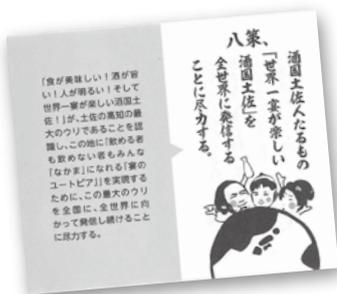
また、当会の活動には、飲酒モラル向上活動も含まれており、飲める者も飲めない者もみんな「なかま」になれる「世界一宴が楽しい酒国土佐」の実現を目指した取り組みを進めています。

このように「土佐伝統お座敷文化」を核とした「土佐の食・酒・人・宴のブランド化」を実現し、土佐の高知を、日本中・世界中の他のどこにもない唯一無二の魅力あふれる地域にするために活動を続けていきたいと思っています。

知これ
っちよいて

HENSHIMO information

「宴中八策」ミニ冊子を製作し配布開始しました！



酒国土佐人の飲酒美学「宴中八策」のミニ冊子を製作し、その配布を開始しました。今年度内に5,000部の「宴中八策」の配布を計画していますがむやみにバラまくことはせず、「『宴中八策』を行動指針とする署名」用紙に署名した成人の方のみに1部を無料で進呈しています。

ご希望の方は、下記事務局まで。



お問い合わせ先

NPO法人土佐伝統お座敷文化を守る会 事務局
(高知県酒造組合内) TEL:088-823-3558



高知×台湾

インターンシップを通じた人材交流

本会では、県内宿泊業界のマネジメント人材不足の課題解決を目指して台湾大学生のインターンシップ受入れのサポートをしています。今年度は、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合、台湾東海大学・暨南（ちなん）国際大学と連携し、14名の台湾大学生が県内6ホテルにてインターンシップを行いました。本編では、インターンシップ受入れの経緯・概要とインターンシップ生の様子について紹介します。

台湾に注目

高知県の宿泊業界では、人手不足やマネジメント人材不足に悩まされており、この課題を解決すべく高知県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部の会合で、外国人材の活用が議題に上がりました。令和2年に高知～台湾の定期便が就航し、台湾からの観光需要が伸びたことを契機に、「台湾インターンシップ受入れ事業」の構想が出てきました。そして、令和5年9月に宿泊業界事業者や県職員など総勢19名で、台湾東海大学・暨南国際大学に訪問し、意見交換を行い、台湾インターンシップ受入れ事業が動き始めました。



▲令和5年9月の台湾視察団

台湾インターンシップ受入の概要

今年度は台湾東海大学から9名が約2ヶ月間、暨南国際大学から5名が約5ヶ月間にわたって県内ホテル6社でインターンシップを行いました。来年度は台湾東海大学・暨南国際大学から各7名がホテル8社で参加を予定しています。インターンシップ受入れの為に、各ホテルは前年度から学生と参加ホテルのマッチング、面談、入国書類作成などの事前準備を行い、学生とホテルの双方が気持ちよく就労体験をしてもらえるよう以下のスケジュールで取組んでいます。

	令和6年			令和7年										令和8年
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	～	1月
大学	中央会と学生間でマッチングとりまとめ			入国書類作成						インターンシップ支援		インターンシップ支援		
学生	ホテル動画視聴		オンライン面接	入国書類作成						台湾東海大学 インターンシップ		暨南国際大学 インターンシップ		
ホテル	学生動画視聴		オンライン面接	入国書類作成・申請						台湾東海大学 インターンシップ		暨南国際大学 インターンシップ		
中央会	ホテルと大学間でマッチング取りまとめ			入国書類作成支援						インターンシップ支援		インターンシップ支援		

▲来年度台湾インターンシップ受入れスケジュール

技術・日本語能力を伸ばすインターンシップ

各ホテルによって違いますが、インターンシップ生は主に客室清掃・料理配膳・受付対応の業務を行っています。

ホテル高砂では、主に客室清掃・料理配膳・宴会準備の業務を行っています。主業務の他に、台湾観光客の案内や他国からの宿泊客に対する英語での案内、さらに日本語で書かれた高知市内の観光案内地図を台湾華語に訳してもらい、台湾観光客向けの地図作成にも携わってもらうなど、本来の業務だけでなく台湾の大学生であることを活かした業務を任せることで、台湾を始めとする観光客へのサービス向上の一助となっています。



▲ホテル高砂おすすめ居酒屋マップ(台湾華語版)



▲ホテル高砂で働くインターンシップ生たち

また、ホテルベストプライス高知では、客室清掃・受付対応の業務を行っています。受付業務は日本人の対応が多いため、慣れない日本語での業務対応に苦戦していましたが、教育係の日本人スタッフや技能実習生と助け合いながら克服し、今では日本人スタッフも太鼓判を押すほど、スムーズに受付業務をこなしています。



▲ホテルベストプライス高知で働くインターンシップ生(真ん中)とフロントスタッフ

休日は高知を満喫

インターンシップ生は、勤務している間ホテルでの業務や日本語を学んでいます。休日は高知の食べ物や文化、自然を堪能しています。かつおの薫焼き体験、鍋焼きラーメン等の台湾と違った食文化や高知の伝統文化であるよさこい祭りを体験したり、日本人スタッフや技能実習生たちと牧野植物園や竹林寺、仁淀川まで足を伸ばして自然を満喫したり、高知を知る良い機会となっています。

職業体験をするだけでなく、高知の食文化・自然・伝統に触れ、さらに、異なる国籍の人たちと交流することは、インターンシップ生にとってかけがえのない経験になっています。

本会では、深刻化する人手不足・マネジメント人材不足に対応するべく、さらなる台湾インターンシップ生の受入れ拡大の支援を行っています。来年度は参加ホテルが2社増える予定で、台湾の宜蘭(いらん)大学インターンシップの参加調整も行っています。

今後も、台湾インターンシップ受入事業を通じ、学生にとっては技術習得、日本文化体験の貴重な機会となるように、ホテルにとっては人材不足・マネジメント人材不足の課題解決とサービス向上に繋がるよう活動していくとともに、台湾と高知のさらなる関係強化を目指していきます。



マングローブの森づくり。
それは、豊かな地球を
未来に届けること。

マングローブ植林は「地球の未来にける保険」です。
これからも、ともに未来へ。

マングローブ価値共創100年宣言



東京海上日動

www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a Good Company

帯屋町大おかみさん市を開催します！

主催：高知県中央会

日時 令和7年3月9日(日) 11時～16時

場所 高知市壱番街商店街

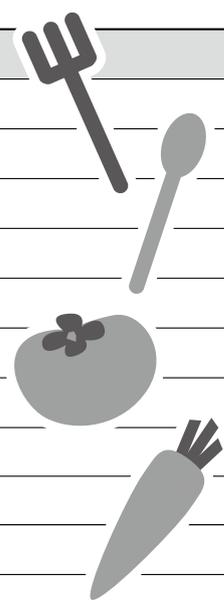
壱番街商店街で毎週日曜日に開催している「おかみさん市」の拡大版「帯屋町大おかみさん市」を今年も開催します！

昨年発足した「高知女性団体交流プラットフォーム ねえやんの会」の会員団体が、東は安芸市、西は四万十町から一挙集結！各団体が手掛けるお惣菜やお弁当、野菜などの農作物、オリジナル商品など自慢の逸品を販売します。

ご家族、ご友人をお誘い合わせの上、ぜひ壱番街商店街にお越しください！



活動拠点	出店予定団体	出品商品(予定)
梶原町	集落活動センターおちめん チームシルク	シフォンケーキ・焼き肉のタレ・梅干し等
須崎市	集落活動センターうらのうち あおぞら	鯛めし・鯛そぼろ・猪どん・その他手芸品等
安芸市	JA高知県女性部安芸支部 なすっこ組	なすたたき・なすギョーザ・貝めし・なす等農作物
土佐市	とさし旬物クラブ	焼き肉のタレ・生姜焼きのタレ・ネギ塩タレ等
須崎市	集落活動センター あわ	手芸品・パタフライピー・ポンカン・黒ニンニク等
三原村	土佐三原どぶろく合同会社	どぶろく・生甘酒・甘糍ラスク
県域	土佐茶普及促進女性会議(土佐茶女子会)	土佐茶各種(試飲あり)
大川村	大川村集落活動センター 結いの里	にぎりめし・コロック・手作りパン等
大豊町	大豊地区農漁村女性グループ研究会	銀不老寿司・銀不老アイス・銀不老せんべい等
日高村	日高村商工会女性部	オムライス・その他日高村の美味しいもの
佐川町	佐川町商工会女性部	お菓子・ブルーベリージャム
四万十町	JA高知県西土佐支所女性部加工部	栗ようかん・ゆずようかん・四万十栗のブラウニー・おからかりんとう等 お菓子
仁淀川町	株式会社池川茶園	茶畑プリン・茶畑ティラミス等 お茶を使ったスイーツ



お客さまの笑顔の花を咲かせるしごとです。

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対してその道のプロフェッショナルが解決策を提案します。信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポートします。

高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>

.com BANK | 未|来|フ|ア|ク|ト|リ|ー |

お客様のより良い未来を創造する「未来ファクトリー」。
ソ・シリアルインフラを創造する「未来ファクトリー」。
県民の方々の幸せな暮らしや事業、安全・安心にお応えできる金融サービスをお届けします。

高知信用金庫

ドットコムバンク 検索

ものづくりの基盤技術強化を図る研修会の開催案内

—令和6年度ものづくり担い手育成事業—

ものづくり企業
IoT事例セミナー

参加者
募集!
無料

- 開催日時 令和7年3月6日(木) 14時00分~16時45分
- 開催場所 セリーズ 2階 コーラル(高知市高須砂地155番地)

【研修概要】 本セミナーでは、IoT技術(Raspberry Pi、Raspberry Pi Pico)及びAI技術の活用方法、県内における取組事例の紹介、講師と参加者との意見交換を通じて、県内ものづくり企業の生産性向上のためのIoT導入の促進を目指します。

【講師】 高知工業高等専門学校 客員教授 今井 一雅 氏
高知職業能力開発短期大学校 外部講師 森山 博 氏
株式会社相愛 須佐美 俊和 氏

【募集人員】 20名

【申込締切】 令和7年2月28日(金)

【申込方法】 下記のURL又は右の2次元コードよりお申し込みください

【HP】 https://www.kbiz.or.jp/r6_iot_jirei/

申込はこちら



※ ChatGPTにログイン済み(無料ユーザで可)のノートパソコンをご持参ください。

お問い合わせ先 高知県中小企業団体中央会 連携推進部(担当:久保 )
TEL:088-845-8870 FAX:088-845-2434

協会けんぽからのお知らせ

加入者・事業主の皆さまへ



協会けんぽ高知支部 公式アカウント

友だち募集中



健康に役立つ協会けんぽの最新情報をお届け!



QRコードで登録

LINEアプリからQRコードを読み込んでお友だち登録してね。

ID、アカウント名で登録

LINEアプリから「協会けんぽ高知」または「@kenpo_kochi」でアカウント検索し、お友だち登録してね。

協会けんぽは、加入者約4000万人の健康保険者で、加入者の健康増進や良質な医療が享受できるよう活動しています。



全国健康保険協会 高知支部
協会けんぽ

〒780-8501 高知市本町4-1-24 高知電気ビル新館2F
Tel.088-820-6010(代) Fax.088-820-6023

中小企業に必要な サイバーセキュリティ対策について

企業が直面するリスクは年々増加しており、適切な対策を講じることが求められています。しかし、社内にセキュリティの専門家がない、どこから手をつければ良いかわからないといった悩みを抱えている経営者も少なくありません。

本記事では、事例を交えながらセキュリティ対策の重要性についてお話しします。この記事を通じて、少しでもセキュリティの重要性を理解し、自らを守るための第一歩を踏み出していただけるとなれば幸いです。共に安全なビジネス環境を築いていきましょう。



NTTアドバンステクノロジー株式会社
ソーシャルプラットフォーム・ビジネス本部
セキュリティビジネス部門
川村 昌平 氏

01 ▶ 最近のサイバーセキュリティインシデントの事例

昨今、サイバーセキュリティインシデントのニュースは毎週のように目にするものとなっております。下記は2024年に入ってからニュースになったものの一部となります。

発生日時	内容	分類
5/20	岡山県精神科医医療センターで、電子カルテのシステム障害、及び患者情報流出の可能性も判明した (出典: https://www.popmc.jp/home/organization/5w64e269/5bid3p49/zx2nd5xq/)	ランサムウェア感染
5/29	イセトー社内でサーバなどがランサムウェアにより暗号化され、関連企業・団体にも拡散した (出典: https://www.iseto.co.jp/news/news_202410.html)	ランサムウェア感染
6/8	KADOKAWAグループの複数サーバにおいて、アクセス不能となった (出典: https://www.kadokawa.co.jp/topics/12088/)	ランサムウェア感染
8/7	東急リバブルで、元社員による計2万5406人分の個人情報の不正持ち出しがあった (出典: https://www.livable.co.jp/assets/files/3972)	内部不正
8/7	CTC社の委託先企業が、ランサムウェア感染により、ファイル共有サービスに不正アクセスがあった (出典: https://www.ctc-g.co.jp/company/info/20241007-01799.html)	ランサムウェア感染
8/8	第一生命保険から保険代理店に出向している社員が、個人情報を競合他社に漏洩した (出典: https://www.dai-ichi-life-hd.com/newsroom/newsrelease/2024/pdf/index_026.pdf)	内部不正
8/9	新潟市で、40代男性職員が部外秘の人事異動情報を閲覧・収集していた (出典: https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/koho/houdou/20240801.files/240809-1.pdf)	内部不正

全国的なニュースになったもの、ローカルなものも含め多数の事例がありますが、分類してみると大きく「外部からの攻撃」と、「内部の犯行」の2つに分類されます。そのため、企業の情報セキュリティ対策を考えるにあたっては、外部と内部の両面からの脅威について対策する必要があります。

また、IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)が発表した「情報セキュリティ10大脅威2024[組織]」を見てみると、ランサムウェアによる被害が第1位です。その他の順位にも外部からの攻撃による脅威が複数あげられていますが、内部不正による情報漏えい等の被害が第3位となっていることについても注目していただきたい。「情報セキュリティ10大脅威2024」で取り上げられている脅威は毎年上位にランクインしており、対策を考えることが必要な重大脅威であることがうかがえます。

順位	「組織」向け脅威	初選出	10大脅威での 取り扱い
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃(ゼロデイ攻撃)	2022年	3年連続3回目
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4年連続4回目
10	犯罪のビジネス化(アンダーグラウンドサービス)	2017年	2年連続4回目

出典:IPA 情報セキュリティ10大脅威2024

02▶ サイバーセキュリティ対策の必要性と対応方法

サイバーセキュリティ対策は言わずもがなで対策した方が良いということになりますが、無限にコストをかけられるわけでもありません。リスクごとに事業への影響を把握し、費用対効果(コスト)を考慮したうえで最適な対応方法を選択する必要があります。

リスクに対する対応方法は大きく4つに分類することができます。1つずつ確認していきましょう。

1 リスクの低減

リスクの発生頻度や影響度が大きいものに対してセキュリティ対策を行うことで、発生頻度を下げ、影響範囲を小さくすることです。ウィルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトを導入し、悪意のあるソフトウェア(ウィルス、ランサムウェア等)の侵入リスクの発生頻度を下げることが可能です。また、機密情報に対するアクセス管理を強化する(書類の場合は鍵付きのロッカーで管理する、電子ファイルの場合はアクセス可能な社員を制限する等)ことで情報漏洩の発生頻度を下げることが可能です。

2 リスクの受容(保有)

その名の通りリスクを受け入れた上で、日々の業務・運用の中で対応していくことです。費用対効果などを鑑みてこの対応をとる場合があります。発生頻度(確率)は低く、発生した場合の事業への影響が小さいリスクに対して選択されやすい対応方法です。

3 リスクの回避

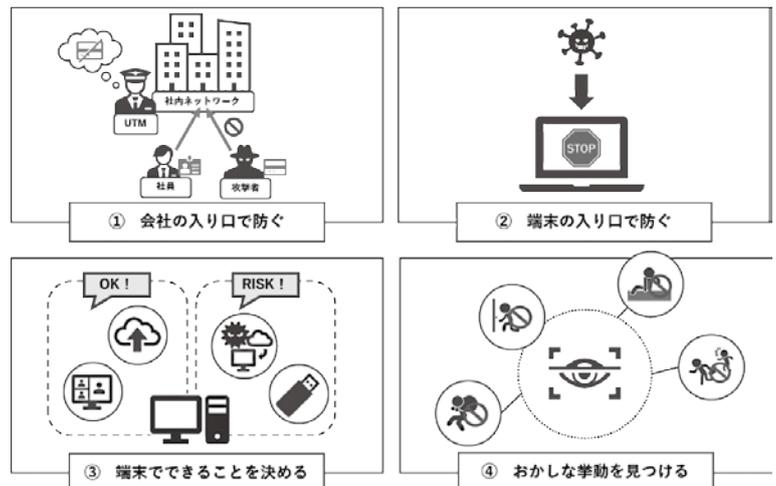
リスクへの対策を行うことで発生頻度をゼロにすることです。セキュリティにおいて100%防御できるということはないため、この方法は例えば「外部からの侵入のリスクを回避するためにインターネットに接続しない」「今まで社内で管理をしてきた個人情報の取り扱いをやめる」などの極端な対策となる場合が多いです。

4 リスクの移転

サイバー保険を契約し、万が一被害があった場合でも金銭的な補償を得られる状態とすることや、外部のデータセンタを利用することで責任を自社以外に持たせることを言います。発生頻度(確率)は低いが、発生した場合の事業への影響が大きいリスクに対して選択されやすい対応方法です。

03 ▶ どこから対策を始めればよいのか？（対策の優先順位）

サイバーセキュリティ対策と一口にいても、社内のルール策定、社員の教育や訓練、ネットワークの入口出口やメールの対策、エンドポイントの対策、そして、それぞれにおけるログの分析や運用まで多岐にわたります。それぞれに重要性はありますが、どの対策から実施するか、という優先度については各社によって異なります。昨今のセキュリティインシデントの事例などをみていると、脆弱性対策を怠っていたため侵入され、ランサムウェアに感染するケースや、内部不正を防げなかったケースが多く、その対策については次のとおり整理できます。



- ① UTMを導入し、しっかり運用することで外部からの社内のネットワークに入ってくる攻撃を減らす。
- ② エンドポイントのセキュリティ対策を強化することで端末での防御力を高める。
- ③ 内部犯行を防ぐために、端末操作を制御するツールを導入する。
- ④ 内部不正の予兆にいち早く気付くために、長期的にログを分析する。

上記4点は比較的安価に実施できるため、中小企業におけるセキュリティ対策の第一歩として実施されることが多い対策です。

04 ▶ どんな対策をすればよいのか？（具体的な対策とおススメ）

1

効果的な解決策は「UTM」と「エンドポイントセキュリティ」

中小企業にとって効果的なセキュリティ対策は、UTM（統合脅威管理）とエンドポイントセキュリティの導入です。UTMは、ファイアウォール、ウイルス対策、侵入防止など複数の機能を統合し、外部からの脅威を一元的に管理します。エンドポイントセキュリティは、社内の端末やデバイスを守り、リモートワークなど様々な業務環境でもセキュリティを確保します。これにより、ビジネスの基盤であるIT環境を堅牢に保つことができます。

2

運用サポートが重要——外部専門家の活用も視野に

セキュリティ対策は導入後の運用が最も重要です。しかし、日々の監視やチューニングには専門的な知識が必要であり、多くの中小企業にとってはそれが難しい場合もあります。そのため、外部の専門家に運用を委託することも一つの有効な選択肢です。自社内で全てを抱え込まず、サポートメニューを備えたサービスや委託先を活用することで、持続可能なセキュリティ対策が実現します。

3

コストはリスク軽減と成長への投資

セキュリティ対策はコストがかかるという印象を持たれるかもしれませんが、最近では必要最低限の機能を安価に提供するサービスも増えています。高額な投資を避けつつも、十分な防御体制を整えることが可能です。さらに、セキュリティ対策への投資はリスク軽減だけでなく、信頼を得て事業を拡大するための戦略的な投資でもあります。攻撃を未然に防ぐことで、将来の巨額な損失を回避し、企業の健全な成長を支えることができます。

4

サポートメニューの一例

マルウェア対策の場合は、日々の状態監視により正常に防御できる状態かどうかの確認から、検知した後の対応としてリモート削除や復旧支援、誤検知の抑止などを行います。また、内部不正対策の場合は、定期的なポリシーの見直しと、禁止行為に該当するアラート発生時の報告などを、UTMの場合は、定期的なネットワークとセキュリティの設定の見直し、最新のパターンファイルの適用や、ファームウェアのバージョンアップ（脆弱性対応）を行います。

05 ▶ うちの会社は狙われないだろう？

お客様に、セキュリティ脅威についてご説明しますと、「うちの会社は狙われないよ〜」「うちには大事な情報はないからやられても大丈夫〜」という回答をいただく場合がございます。

たしかに、攻撃者の視点からすると大きな見返りが欲しいため、以前は大企業が狙われる傾向がありました。しかし、大企業のセキュリティ対策が強化されてきた現在は、大企業に対して攻撃をしかけても成功しにくい状況となりました。そこで狙われ始めているのが、サプライチェーンに組み込まれている企業です。

つまり、今日においては、企業規模にかかわらず攻撃者から狙われる可能性は増えています。むしろセキュリティ対策が不十分な中小企業は、攻撃を仕掛けられてしまうと自社の被害のみならず、取引先企業に対して脅威を拡散させてしまって加害者となってしまうリスクがあります。そのため、「自分は大丈夫」という根拠のない自信は捨てて、しっかりとしたセキュリティ対策を実施されることを強く推奨いたします。



※この図はイメージです。



セキュリティ対策は中小企業の成長を支えるカギ

中小企業におけるセキュリティ対策は、リスク回避だけでなく、事業の拡大にも直結します。例えば、ふるさと納税の返礼品提供事業者として活動する場合、セキュリティ対策は取引先や自治体からの信頼を得るために必須です。適切なセキュリティ対策を講じることで、新たな取引先との関係を築き、ビジネスチャンスを広げることができるのです。

セキュリティ対策は単なる防御手段ではなく、企業の成長を支える重要な基盤です。今こそ、自社のセキュリティ対策を見直し、外部委託も含めた持続的な対策を検討する時です。

※本文中に記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先 高知県中小企業団体中央会 DX推進室 (担当:久保 ) TEL:088-845-8870

メリット
1

通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較

メリット
2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット
3

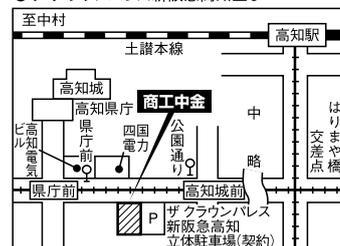
ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

 **商工中金**

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ グラウンパレス新阪急高知並び



個人のお客さま向けの
定期預金

マイハーベスト

※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。



い
KUMIAI
information
1

高知県酒造組合

祝 「伝統的酒造り」無形文化遺産登録！ 土佐酒が世界で受賞ラッシュ！



高知県酒造組合(竹村昭彦理事長)では、去る12月6日(金)、日本の「伝統的酒造り」の無形文化遺産登録とコンテストにおける土佐酒の受賞ラッシュを祝うイベントをひろめ市場で開催し、大勢の来場者が県内19蔵の振る舞い酒を手に盛り上がりました。

「伝統的酒造り」とは、杜氏・蔵人等がこうじ菌を用い、長年の経験に基づき築き上げてきた酒造り技術のことで、500年以上前に原型が確立したといわれており、12月5日(木)にユネスコ無形文化遺産保護条約に基づき、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

また、土佐酒が令和6年に行われた国内外16のコンテストで103個のメダルを獲得、中でも「全米日本酒飲評会」においては19点が金賞を受賞し、金賞率・金賞数ともに日本一という大快挙も達成し、かつてない受賞ラッシュとなりました。

当組合では「伝統的酒造り」の技術向上・発展に努め、今後も美味しい土佐酒を皆様にお届けしていきます。

ろ
KUMIAI
information
2

大橋通り商店街振興組合

「大菓子通り」イベントを開催します！



大橋通り商店街振興組合(安藤一臣理事長)では、来る2月9日(日)10時から、「大橋通り」が1日限りで『大菓子通り』になるイベントを開催します！

これは、当商店街で各種スイーツを扱う店舗と高知市内の中高生がコラボした新たな取組みで、学生のアイデアをもとにそれぞれの店舗がオリジナルスイーツを開発しました。

出来上がったコラボ商品は、学生自ら店頭で販売します。当日しか手に入らない商品ばかりですので、ぜひ商店街へお越しください！

●開催日時: 2月9日(日)10時~15時
※商品がなくなり次第、販売を終了します

●場 所: 商店街アーケード内

●コラボ内容

店 舗	学 校
喫茶SPOON	× 高知丸の内高等学校(シフォンケーキ)
高知プリン亭	× 高知商業高等学校(パフェ、パイ)
土佐茶 森木翠香園	× 岡豊高等学校(パウンドケーキ)
御菓子司 新月	× 土佐女子中学高等学校(練り切り和菓子)



こちらの企画も
お楽しみください！

- ◆バンド演奏
(高知丸の内高等学校
フォークソング部)
- ◆よさこい演舞(大橋通り踊り子隊)

【お問い合わせ先】大橋通り商店街振興組合 事務局 TEL: 088-873-1366

高知県中古自動車販売商工組合

は

KUMIAI
information

3

③ 古車ジャンボカーニバルを開催します!

高知県中古自動車販売商工組合(小松 豪理事長)では、来る2月7日(金)~9日(日)の3日間、高知ぢばさんセンター特設会場(あけぼの街道北側駐車場)にて、第11回中古車ジャンボカーニバルを開催します。

会場には、様々なメーカーや車種の厳選中古車約400台を展示し、車両価格は総額表示でわかりやすく、安心して実車をみられます。お目当ての車探しにぜひご来場ください。



【お問い合わせ先】
高知県中古自動車販売商工組合 TEL: 088-866-8400

中村地区建設協同組合

に

KUMIAI
information

4

④ かまどベンチを寄贈しました!

中村地区建設協同組合(金谷光人理事長)では、去る11月28日(木)に、黒潮町佐賀の城山避難所で防災炊き出しイベントを開催しました。このイベントは、防災の必要性を認識してもらうこととともに、建設業の魅力を発信し、親しみを持ってもらうことを目的としています。

組合から災害時にかまどとして使えるベンチ「かまどベンチ」の寄贈を行った後、実際に「かまどベンチ」を使った炊き出し訓練を実施し、学生や地域の方々にカレーを振舞いました。

「かまどベンチ」の寄贈は10年前から毎年行われており、幡多地域内の学校、避難所等への設置を行っています。

今後も建設業の魅力や地域防災力向上の必要性を感じていただけるよう、防災活動を続けていきます。



高知県遊技業協同組合

ほ

KUMIAI
information

5

⑤ クリスマスプレゼントとして飲料水を寄贈しました!

高知県遊技業協同組合(秋 太海理事長)では、去る12月12日(木)、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会を訪れ、クリスマスプレゼントとして、様々な飲料水500点を寄贈しました。

これらはその後、ボランティア団体を通じて県下の「こども食堂」に配られました。

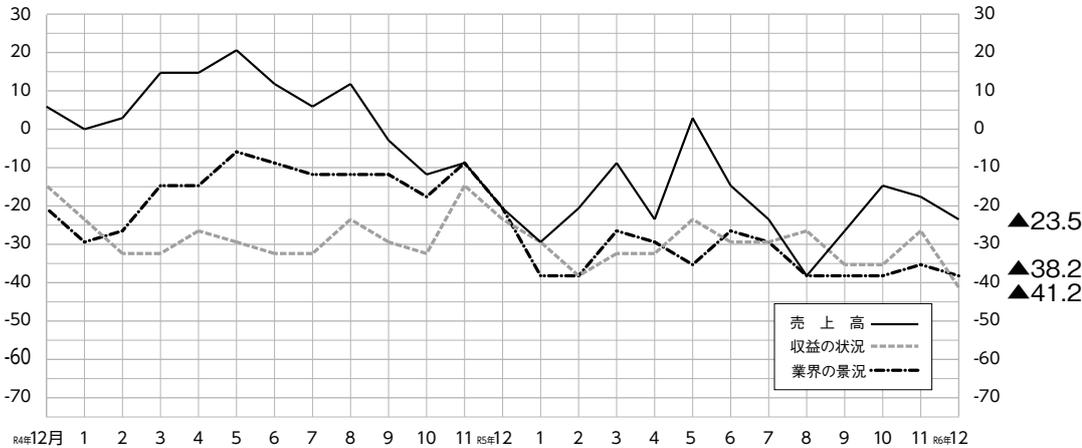
当組合では、子どもたちの健やかな成長の一助になればとの願いを込めて、これまでに児童用図書、調味料などの寄贈を行っており、今後もこうした活動を続けていく予定です。





情報連絡員報告

DI(景気動向指数)



業界の状況

- …好転
- …不変
- …悪化

	なし
--	----

	<p>食品団地 県内外共に、昨年並の商況であった。販売価格は若干値上げてきているが、コスト上昇を吸収できていない状況が続き、経営的には厳しい状況。コストダウンを計画し、製造機械の導入を検討するも、機械の価格が急上昇しており、見送りするケースが多く見られている。</p> <p>テントシート 原材料の高騰について、販売価格へのスムーズな転嫁が厳しい状況が続くと思われる。組合員が1社減少した(代表者死亡による廃業)。</p> <p>木製品素材生産 12月の出材量は多少の増加はあるものの、ほぼ横ばい状態であり、例年と変わらない出材状況となってきた。丸太価格についても、依然として製材品の動きが鈍く、一部(スギ4m24上)では引き続き好調ではあるものの、全体的に横ばいで推移している状況である。今後の見通しは、年初めの期待感はあるものの、現状多くの動きは見込めない。</p> <p>製紙(家庭紙) 紙製品全体で、販売金額、販売量、生産量が3ヶ月連続で昨年同月比を上回った。特に、先月に続き、衛生用紙全般の動きが良い。</p> <p>製紙(手すき和紙) 当月は東京にて展示会を開催し、活発に活動をした結果、売上も少し上向きになった。まだまだ原材料の高騰が続く大変だが、できる範囲から動き始めたい。</p> <p>刃物製造 12月も昨年とほぼ同じ売上金額。在庫は若干少なくなったが、こちらも昨年とほぼ同じ結果となった。インバウンドの関係で包丁の売れ行きは良いが、相変わらず供給が間に合わない状況が続いている。</p> <p>機械団地 一部事業所では、前年に比べて価格転嫁が進む中で、原材料価格が沈静化したことで収益が増加しつつある。また、今年の新卒採用者は何とか確保できたが、雇用情勢はますます厳しくなっているといった声がある。団地内の業況は一進一退で全体的に横ばいで推移している。</p> <p>船舶製造 12月の受注・売上は低調であったが、高操業は続いている。</p> <p>珊瑚装飾品製造 12月度の取引額は前年同月比80%となり、3ヶ月連続で前年を下回る結果となった。</p> <p>卸団地 中山間地域の人口減の影響が形となってきた。土佐町へのmac大型店オープンにより、従来のバランスが大きく変わってくる様子(土佐町及び嶺北地域の量販店)。景気回復は感じられない。原材料・電気代・ガソリン代の値上げが続くが、販売価格に十分転嫁できない為、利益を出すのが厳しくなっている。</p> <p>青果卸売 入荷状況(前年同月比)について、野菜:数量91%・キロ単価135%、果実:数量73%・キロ単価136%)。組合員全体での買上高は110%超えであるが、各社別では95%前後~120%台と大きく異なる。果実のような前代未聞の大幅な入荷量の減少や、野菜・果実通じての大幅な仕入単価アップを考えると、利益面では厳しい面があるのではとも考えられる。</p> <p>生鮮魚介卸売 今月も前年同月比で売上高が減少。仕入単価が上がり売上単価も上がっているが、売上高減少というのは大変厳しい状況である。12月はカツオがオフシーズン。マグロ・ブリ等が頑張ってくれた。</p> <p>各種小売(土佐市) 年末という感じがなく、人の流れもあまりない。小売店にとってなかなか厳しい1年であった。</p> <p>電気機械器具小売 全商品平均で48.4%。省エネエコキュート前年比112%、ドラム洗濯乾燥機101%、大型冷蔵庫101%、4K8Kテレビ96%、エアコン95%であった。</p>
--	---

	中古自動車小売	販売台数の減少で厳しい状況。市場相場は安定しているが、徐々に上昇傾向にあることも予想されるので、在庫確保の強化をしている。
	商店街（高知市）	駐車場状況について、利用台数は前年の98.2%(612台減)、料金収入は前年の99.7%(29千円減)。12月13日(金)より東洋電化中央公園で3回目となる「クリスマスマーケット」が開催され、初日より限定商品に行列ができるなど最終日の25日(水)まで若い世代を中心に賑わいがあった。帯屋町筋商店街では恒例の歳末感謝セールを12月31日(火)まで開催した。
	商店街（四万十市）	年末は忘年会等で賑わったが、人手不足は業種を超えて続いている問題である。いちじょごさん市場が閉店した後に「みつば商店」が開店。さらに京町の角に皮膚科が開院する予定。市民にとっては明るいニュースである。
	旅行業	組合クーポン売上前年同月対比45%、全旅クーポン合算前年同月対比116%。組合クーポン売上は依然として苦戦しているが、12月末の総売上が、前年総売上を上回っている。
	IT事業	売上は前年同月比で先月同様に20%増となり、3ヶ月連続で前年比を上回る結果となっている。毎月の継続案件に加え、各部門でも増加傾向が続いているようだ。物価高の影響は現時点では売上には見られないようだが、人件費の高騰を考えると、単価の見直しを検討する必要があるようだ。一方、設備投資などの大型案件は、景気後退による買い控えの影響か、今のところ動きが少ないようだ。また、組合による共同受注事業については、青年部を中心に営業強化を模索しているが、軌道に乗るにはまだ時間がかかりそうだ。引き続き、年度末に向けた補助金活用や設備投資需要の増加に期待したい。
	電気工事	組合員の施工する電力引込線工事量は、前年同月比84.8%となった。高知中央・安芸・須崎・窪川地区で増加が見られたもののその他の地区は減少した。
	タクシー	実働1日1車当りの前年同月比運送収入:106.4%、輸送回数:105.9%、実働率:52.8%。今年は、日本版ライドシェア(自家用車活用事業)が全国的に展開、地域交通の「担い手」や「移動の足」不足解消のためと高知市でも数社が取り組んだが、実際の稼働は数回に終わった。

	酒類製造	酒造り無形文化遺産登録！世界のコンテストにおける土佐酒の受賞ラッシュ！ということで12月に号外を出し、振る舞い酒等のイベントを実施したが、12月の実績においては効果にまだつながっていない状況で昨年度に届かなかった。引き続き土佐酒のレベルの高さを国内外に発信したい。
	製材	建築需要は低調である一方、資材価格等は上昇しており、収益は厳しい。
	建具	個人住宅、公共工事共に少なかった。12月に多い換・障子等の張り替え工事も少なかった。
	印刷	先月に引き続き当月も売上減、操業度低下。県外需要は昨年を維持しているが、県内需要が大幅に低下、総じて厳しい状況が続いている。原材料の値上げも来年1月後半から予定され益々状況悪化が懸念される。
	生コンクリート製造	12月度の全組合員の出荷量は、対前年比97.2%であった。また、4月からの累計出荷量は、対前年比95.4%であった。地域的には、東部、嶺北、中央・県央協組が増加傾向であるが、中部・高幡と幡多地区が減少傾向にある。
	コンクリート製品	対前年同月比89.4%。12月も例年よりは少ない状況が続いている。補正予算の早期発注に期待する。
	ガソリンスタンド	激変緩和措置の補助額が減額された19日以降の仕切り価格は 사우ジアラビアの調整金の変動などを反映して上昇している。一方、12月初めから徐々に下がり始めた累計補助額は19日を境に再び増えて12月末には15.0円/Lとなっている。1月には再びの減額が控えており、市況はまだまだ値上りの様子である。早く戦争を終わらせて安定価格を望む。
	商店街（安芸市）	毎年恒例の歳末大売出しを実施。安芸市中心商店街等振興計画から3年が経ち、来年度から5年計画に向けてワークショップが行われた。
	旅館・ホテル	11月までとは状況が変わり、予約受付状況が悪化している。12月以降の冬場は昨年実績を割り込む見込み。今後も新規ホテルの参入が予定されており、閑散期の集客対策を一層講じないと経営への影響が出てくることを危惧している。
	飲食店	売上高は8ヶ月連続で前年同月を下回った。当月の下げ幅は大きく前年度比で1割減。コロナ禍以前の売上比較は約8~9割。集客は少なく県の西部で特に減少している。選挙や寒波など集客を下げる要因はいくつかあったが、そもそも物価高により県内の消費者の購買意欲が相当下がっており、集客が覚束ない。前年度同月に比べ更に物価は高騰。光熱費・仕入れ価格・人件費ありとあらゆるものが上昇しているが、顧客離れによる集客の低下の懸念から業界の価格転嫁は十分ではない。
	クリーニング	物価高に対する節約志向が強くなったせいか、ホームクリーニング需要が減少。年末の駆け込み需要も少ない。衣類のカジュアル化も一段と進んだと思われる。リネンは堅調。エネルギー価格、原材料価格は高止まりで人件費も増え収益は減少している。
	一般土木建築工事	令和6年12月分の県下生コンクリート総出荷量は、前年比97.0%、前年同月比97.2%となっているが、前年同月累計比では、95.4%と依然低調。そのうち共同販売事業に係る出荷量は累計157207.30㎡で全体の36.79%と低調で危機的レベルにある。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事については継続しているが、高速道路の整備以外に大型工事が見込めない状況。生コンクリート販売単価については、骨材他あらゆるものが高騰しており、今年1月契約分より値上げ実施に向けて動いており、動向が注目される。高知市の組合再編は1月16日に発足総会の開催予定となっているが、すんなりと事が運ぶとは想定しにくい状況にある。
一般貨物自動車運送	燃料価格は、補助金が段階的に削減されるのに伴い店頭価格が7円程度値上げとなったことから、月決め価格も1円数十銭の値上げとなった。12月の繁忙期ではあるが荷動きは鈍く感じられた。また日繰りの関係で年末年始の長期休みが1月にも影響するとみられる。燃料価格も更なる値上げが予定されており懸念材料となっている。	

経営者・役員・従業員とそ のご家族の 安心の保障を準備する ために 中央会の共済制度を ご活用ください。

BEST PARTNER
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)

制作
発行



つな
人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

※組合等活性化情報誌「へんしも情報」は、環境に配慮した植物性インキを使用しております。

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館 4階
TEL 088-845-8870 FAX 088-845-2434
URL <https://www.kbiz.or.jp> E-mail info@kbiz.or.jp

